

～共助愛溢れるまちの創造事業Ⅱ～

Q, 共助愛溢れるまちの創造事業Ⅱ(8月)では、どのような事を行うのですか？

A, 私たちの委員会では一年を通じて、国やまちの未来を真剣に考える当事者意識を持った大人を一人でも多く増やしていきたいと考えております。8月の事業では、昨年の公職選挙法改正によって新たに有権者となる多治見市内の高校生を対象に、10代の政治参加の重要性や、政策を様々な方面から見る事のできる俯瞰的視野を養い、自らの判断や行動が国やまちの未来に影響を及ぼすことを学んで頂き、有権者としての責任意識を醸成する事を目的として行います。

Q, 具体的な事業の内容を教えてください。

A, 先ず、第1部に若者の政治参加の重要性を認識して頂く為に、慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員の西野偉彦先生に基調講演を行って頂きます。第2部では「憲法9条」「財源確保」といった国の問題をテーマに、パネルディスカッション形式で、コーディネーターに西野偉彦氏を、パネリストに長谷川幸洋氏、横糸勝仁氏、たかまつなな氏をお招きして、それぞれの立場から様々な意見を聞く事で政策を多方面から捉える俯瞰的視野を養います。第3部では、実際に参加高校生のみなさんに自ら考え判断し模擬投票をして頂き、最後に開票結果についてグループディスカッションを行うことで、国やまちの行く末を真剣に考える責任意識を醸成する一助に繋げていきたいと考えております。

Q, 共助愛溢れるまちの創造委員会の最後の事業となりますが、この事業にかける思いと一言をお願いします。

A, 5月例会事業では、「日本国憲法」が私たちにとって身近な存在であることに気付いて頂き国民意識を醸成して参りました。

そして8月の事業では、有権者としての責任意識を醸成し、国やまちの未来を真剣に考える当事者意識を持った大人を増やしていきたいと思っております。今回、理事長掲げます進取果敢のもと、これまで前例のない高校生を対象とした事業に取り組んでいます。私たちの委員会最後の事業という事で、委員会メンバー一生懸命準備・設営を行って参ります。事業成功の為にはメンバーの皆様のお力が必要です。当日は青年会議所メンバーとして、使命感を持って多くの皆さんにご参加、ご尽力賜りたいと思います。また、オブザーブも可能となっておりますので、多くの市民の皆様へお声掛け頂きますようご協力の程、宜しく申し上げます。



共助愛溢れるまちの創造委員会 委員長 小澤全和

サマーコンファレンス2017

本年度も横浜の地にてサマーコンファレンス2017(以下、サマコン)が開催されます。今年は、「日本を変えるのはオレたちだ!!」の開催テーマのもと、「主権者意識と日常生活、国際貢献と企業活動、社会貢献と経済活動、地域の個性と地域間連携」という概念が調和した、新しい価値観を生み出す考え方を組み込んだ社会の仕組みを発信し、参加者が全国で行動を始めるために」という趣旨に則り様々な催し物が企画されています。

その中でも、会議センター3階ホワイエにて開催される業種別部会のブースでは、多治見青年会議所からも3名が出向している窯業部会がテーブルコーディネート展示を行います。多くの他業種に携わるメンバーによって運営されているのが実情です。しかしながら、窯業部会は日本青年会議所にあまた存在する業種別部会の中でも、古い歴史を有する部会であり、窯業部会発祥の地は我々多治見青年会議所です。そしていま、私たちが多治見において青年会議所活動を営むことができるのも、裏を返せば美濃焼の発展があつてこそとも言えるでしょう。その意味でも、サマコンにおいて焼き物の魅力を全国に発信していくことは意義ある事業だと考えます。私たちの暮らしを支える焼き物が、どのようなシーンで活用できるか、それを具体的に示すことで多治見青年会議所の魅力発信につなげていきたいと思っております。多くのメンバーのご参加をお待ちしております！

日本青年会議所業種別部会窯業部会 常任委員 吉田企貴

とうかい号報告会

今回の報告会では企業関係者様に乗船前後の変化を感じて頂く為に、オープニングの動画に乗船前の目標設定のスピーチを流し、その後の成果発表で比較する事で、より明確に成長が感じられる設営が出来たのではないかと思います。私個人的には乗船者全員が、乗船前には無かったどこか接しやすい、明るい雰囲気を持って本事業に参加して頂けたと感じております。乗船者の皆様にはとうかい号で得た学びを、企業や友人、家族といった周囲の方々に還元し成長し続けていって頂きたいと思っております。予定時刻の超過や、企業関係者様のスピーチの段取り不足は大いに反省すべき点ではありますが、「大変良い報告会だった」という評価も頂きました。

最後に多数出席して頂いたメンバーの皆様、この場をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



青年経済人育成委員会
副委員長 津田剛

執行部役員紹介

名 前：牧田 充広（まきた みつひろ）

勤め先：株式会社 章榮 （建設土木）

特 技：球技全般（野球の指導はピカイチ）ノックうまいですよ

<休日の過ごし方>

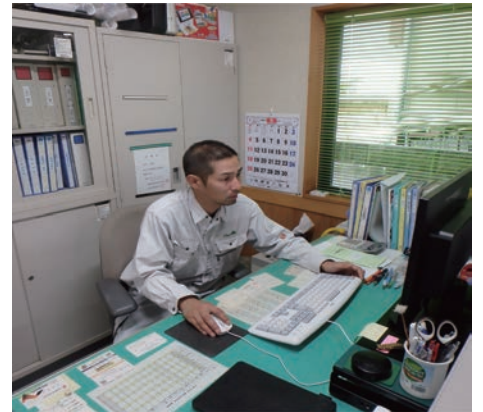
基本的に家でダラダラですが、JC 事が多い月は家族サービスを心掛けています。

最近では子供に逆上がりを教えたり、自転車の乗り方を教えたりしています。

後は妻の買い物に付き合わされています。

<メンバーに一言>

自分の考えをどんどん発信してください。



インフォメーション

7月22・23日	サマーコンファレンス2017	於	横浜市
7月30日	花火大会・みんなでてりゃあ夏まつり	於	多治見市
8月6日	共助愛溢れるまちの創造事業Ⅱ	於	とうしん学びの丘“エール”講義棟 [13時~]
8月7日	臨時総会・8月例会（会員親睦事業Ⅱ）	於	川地家 [18時30分~]

JCI クリード

The Creed of Junior Chamber International

We Believe;

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality;

and That service to humanity is the best work of life.

JC 宣言

日本の青年会議所は

混沌という未知の可能性を切り拓き

個人の自立性と社会の公共性が

生き生きと協和する確かな時代を築くために

率先して行動することを宣言する

綱領

われわれ JAYCEE は

社会的・国家的・国際的な責任を自覚し

志を同じうする者、相集い、力を合わせ

青年としての英知と勇気と情熱をもって

明るい豊かな社会を築き上げよう。